



マリーン・エンゼル

MARINE ANGEL



会員の皆様の声をお伝えします。
「会員だより」

親子海洋安全教室開催！！

～海を身近に楽しく安全に～

海を守りたい、人を守りたい。

公益社団法人 中部小型船安全協会

名古屋市港区港町1番11号 名古屋港湾会館3階

TEL (052) 653-2407

FAX (052) 653-2414

<http://www.shou-an4.server-shared.com/>

ご挨拶



公益社団法人

中部小型船安全協会

会長 小栗 一朗

新しい年を迎え、会員の皆様方におかれましては、お健やかに過ごすごのとお慶び申し上げます。旧年中は、当協会の活動に對しまして、格別のご理解とご協力を賜り、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

当協会は、昭和48年の発足以来、愛知県、三重県の沿岸海域におい

て、小型船の海難を防止するとともに、運航マナーの向上を図ることにより、安全で秩序ある海洋レジャーの普及と発展に寄与すると崇高な理念の下、海難防止活動を行ってまいりました。これは会員の皆様方のご理解、ご協力が欠かせないものであり、改めて感謝申し上げます。

さて、昨年4月から、第四管区海上保安本部による「安全推進マリナー」認定制度が開始されました。

この制度は、安全活動を積極的に行うマリナーを第四管区海上保安本部長が「安全推進マリナー」として認定し、マリナーが行っている自主的な安全活動を海上保安部署等が支援するというもので、マリナー及びマリナー利用者の安全意識を高め、事故防止を図ることが目的とされており。

昨年は当協会会員の5カ所のマ

リナーが「安全推進マリナー」の認定を受けました。誠に喜ばしいことと思います。

認定を受けたマリナーは、従来に増して自主的に安全活動を行うほか、海上保安官を講師とした安全講習会の開催や巡視艇と海上安全指導員が乗船する安全パトロール艇による合同パトロールといった安全活動に協力していくこととなります。

第四管区海上保安本部が発表した広報によりますと、愛知県・三重県で発生した全海難事故のうちプレジャーボート、漁船、遊漁船の小型船が占める割合は高い状況が続いているとのこと。

マリネレジャーの健全な発展のためには、官のみでなく、我々民間もこの状況を勘案し、お互いが協力して小型船の安全を確保していくことが重要であると考えております。

当協会においては、今年も小型船のユーザーの皆様が安心・安全にマリネレジャーを楽しめるよう、安全講習会をはじめとした各種の海難防止活動を積極的に進めていくこととしております。また、地域の防災活動や各種のニーズにも対応していくこととしておりますので、今後も皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、今年（さる）年です。「申」は「呻」の意で、果実が成熟して固まってきた状態を表しているとされています。

当協会も今年で設立43年を迎えますが、今年一年が当協会の成熟の年となり、しつかりと基盤が固まっていくことを祈念して私の挨拶とさせていただきます。

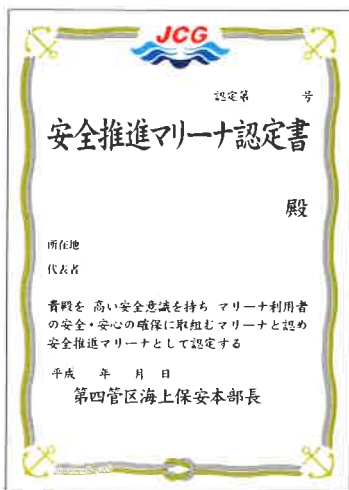
NTPマリーナ高浜における認定式



衣浦海上保安署長から認定書の伝達



衣浦海上保安署長と記念撮影



認定書



プレート

「NTPマリーナ高浜」が新たに「安全推進マリーナ」に認定されました。

平成27年10月8日に「名古屋トヨペット(株)NTPマリーナ高浜」が、新たに第四管区海上保安本部長から安全推進マリーナの認定を受けました。

安全推進マリーナ制度は、第四

管区海上保安本部がプレジャーボートの海難の減少を図ることを目的として昨年4月、全国で初めて創設したものであり、今回認定により当協会の安全推進マリーナは5社(箇所)となります。

新たに安全推進マリーナに認定されたマリーナにおかれましては、今後もプレジャーボートの安全のためのご活動についてご尽力いただきますようお願いいたします。

本制度の趣旨をご理解いただき、今回認定を受けたマリーナに続いて、多くのマリーナ会員が、認定を受けられますようお願いいたします。

親子海洋安全教室「楽sea教室」たのしいを開催

平成27年8月23日、常滑焼まつり協賛会主催の「第49回常滑焼まつり」において、第四管区海上保安本部、NTPマリーナりんくう、

海上安全指導員の協力を頂き、親子海洋安全教室「楽sea教室」を開催しました。「楽sea教室」は、小学生を

はじめとした若年齢層の皆様に海に親しむ機会を提供し、海上安全や海事思想を育んでいただくことを目的としています。

当日は、快晴に恵まれ、参加された皆様は心地よい風を受けながら「楽sea教室」を楽しんでいました。



海上保安官によるロープワーク講習



いざ海へ!!パトロール艇に乗船



潮風をうけて!!





着陸する航空機の見学です。



大迫力!!



安全教室修了証（カード）を渡しました。



海上保安庁が訓練をしていました!!



～「楽Sea教室」への参加をお待ちしています～

三地区合同安全パトロール

平成27年9月13日、中部国際空港周辺海域において、名古屋地区・常滑地区・衣浦地区の海上安全指導員と中日海洋少年団員、第四管区海上保安本部、名古屋海上保安

部、中部空港海上保安航空基地、衣浦海上保安署職員による合同安全パトロールを実施しました。
NTPマリーナりんくうにパトロール艇8隻と巡視艇が集結し、

出動式において第四管区海上保安本部交通部安全課長から激励を受けた後、海上安全指導員と海上保安官が各艇に同乗してパトロールに向かいました。

当日は、小雨も降る中、各艇は釣り中のプレジャーボートに対して安全運航と海難防止を呼びかけました。
また、巡視艇に乗船した中日海洋少年団員からもプレジャーボートに安全を呼びかけました。



パトロール前のミーティング、皆様事故のないように!!



出動式 第四管区海上保安本部 安全課長の激励



TV局の取材がありました



トコタン と うみまるも整列



パトロールに出発



パトロール艇に向かう指導員の皆さん



パトロール実施中



参加いただいた皆様ありがとうございました

四日市地区合同安全パトロール

平成27年9月27日、四日市港周辺海域において、四日市地区の海

上安全指導員と四日市海上保安部職員による合同安全パトロールを

実施しました。
安全パトロール艇3隻と巡視艇

によるパトロールを実施し、各艇は釣り中のプレジャーボートに対して適切な見張りの励行、救命胴衣の着用等安全運航と海難防止を呼びかけました。



パトロール実施中



ご安全に!!



参加いただいた皆様ありがとうございました

海上安全指導員による曳航訓練

平成27年11月22日、名古屋港横須賀ふ頭付近海域において、曳航訓練を実施しました。



訓練前の曳航に関する注意事項等の講習

海上安全指導員を対象に災害時や海難事故等の緊急時の応急対応能力の向上を目的に行われたもの



曳航索の取り付け作業



曳航開始!!



曳航訓練実施中

で、マリクラブ会員とともに海上保安官から小型船舶の曳航要領等の講義を受けた後、実地訓練を



参加いただいた皆様お疲れ様でした

行いました。参加者は皆、真剣な面持ちで訓練に参加し、訓練の所期の目的は十分に達成されたものと思えます。

会員だより

中部小型船安全協会会員の皆様の現況やコメントをお知らせします。

◆市川 茂 氏

～生涯現役で頑張ります～

私は、三重県桑名市において(有)新栄丸を営営しております。新栄丸は約20隻の船により作業船や警戒船な



どの備船の依頼を受けて、これらの業務に従事しています。仕事柄、海上保安庁と接する機会もあったことから平成3年から海上保安協力員をするようになり、海上保安部からの依頼を受けて、平成15年9月からは海上安全指導員もしております。

元来、地元の安全や環境保全に貢献したいという気持ちが強く、警察の協力員や地域パトロール員も20年程しております。また、平成17年にはNPO法人木曾三川ごみの会を設立し、理事長として20人の仲間たちと一緒に清掃活動を行っています。

私は元々は漁師をしていました。が、伊勢湾台風での被害を契機に漁師をやめて、現在の新栄丸を立ち上げました。長年、海や川に接する仕事をしていきますと防波堤に取り残された人を救助したり、夜に湾岸道路の橋の下で4名乗りのプレジャーボートから船が動かないと救助依頼があり、真つ暗な中を救助に向かったものの、現場に船がおらず、当時潮が引いていたことから、たぶん青灯台の方に流れ着いているだろうと

向かってみると予想通り船を発見し、救助できたということもありました。

また、川の河口で水深が浅いため巡視艇が近づけず、海保の係官を現場まで案内したこともありました。

海や川では今まで色々経験させてもらいましたが、一番いやなものは水の事故で亡くなられた方に接するときでした。現在、80歳ですが、これからも海上安全指導員として少しでも海や川での事故を減らすために活動していきたいと思っています。

◆荒井 敦 氏

～より安全・安心な

マリンレジャーを目指して～

昨年1月から、蒲郡のラグナマリーナに勤務しております。その関係で、海上安全指導員にご指定いただいた入会1年目の新会員です。よろしく願い申し上げます。

私は、東北の塩竈という大きな魚市場がある港町で生まれ育ちまし

た。子供の頃には、まだ町中に大きな造船所があり、父はそこに勤めていました。進水式の日には、大きな入寿球を割られた船が、水しぶきを上げてスロープを滑り降りていく姿が、私の一番古い記憶です。

港町が多い土地柄か、宮城県にはヨット部がある学校が多数あり、私も早速入部しました。当時は、レス艇が木からFRPに移行する真最中でしたが、既にレースから引退したA級ディングーが、元気に松島を



セーリングしていました。東日本大震災では、その松島の島々が自然の防波堤となつて、故郷の被害を小さくしてくれました。街も港も、まだまだ津波被害からの復興途中ですが、海の幸はいち早く息を吹き返しています。綺麗な海での釣果と美味しい魚料理を目当てに、是非、東北の港町を訪ねてみてください。

ラグナマリーナは、現在も開発が進むラグーナ蒲郡で、開業15周年を迎えた中部地区最大のマリーナです。おかげさまで、昨年創設された安全推進マリーナ制度では、最初に認定を頂いた4マリーナの一つとなりました。これを機に、皆様が四季を通じて海に足を運んでいただけるよう、より安全・安心なマリナレジャー環境を目指して、マリーナのメンバーと共に、精一杯お役に立ちたいと思っています。今回は、マリーナか海の上で、また皆様にお目にかかることを楽しみにしています。



◆ 本田 昌司 氏

〜海も山も〜

私は、30年位前に碧南ヨットクラブに入り、小型のセーリングボートを学んで以来、小型の和船を経て、現在は20年程前に中古で入手し、船外機仕様に改造した25フィートのボートに乗っています。中部小型船安全協会の会員となり、海上安全指導員の指定を頂いたのは、ボートの先輩の方にご紹介頂いた主任安全指導員の方々に海外での長距離航海や



荒天航行等をご指導頂いたことがきっかけでした。

現在は主に知多市青友海組合所属の指導員の皆様と一緒に活動をしています。

趣味としてのボートの楽しみとして釣りやクルージングがあります。小型艇での長距離航海は船の航行区域を臨時変更しています。平成16年には沖縄、久米島を訪れ、帰路は対馬から韓国の釜山にある海雲台ヨット競技場に寄港しましたが、釜山ヨット協会に大変お世話になりました。また、平成19年から25年にかけて時計回りで日本を一周しました。船が小さいので5月から8月の間で時間の都合が付き、かつ海が穏やかな時にのみ出かけて行って行程を進め、入港先で船の保管の手続きをしました。

9月から翌年4月にかけては家族や友人達と船の保管先に出かけてはその土地での釣りやクルージングを楽しみました。変わったところでは、東京湾から荒川、新芝川を遡航して埼玉県の川口市を訪れて一泊し、帰

路は墨田川下りを楽しみました。行く先々で皆様方にとっても良くして頂き素晴らしい旅でした。

釣りは好きですが下手です。外国旅行中に誘われ、ハワイやオーストラリア、ロタ島などで釣りをしました。

海以外にも山が好きで山岳会に所属し、20代の頃にパキスタンのヒンズークシ山脈やネパールのヒマラヤで登山活動を行い、半年近くアフガニスタン、インド、タイを旅しました。

その他、お誘いにより観劇などに出かけるとも好きです。今年、家族とボートで安芸の宮島に行けたらと思っています。

◆ 木田 拓弥 氏

〜オヤジと一緒にパトロール〜

こんにちは、伊勢市の木田と言います。スポーツの専門学校を卒業して昨年の春に社会人になった21歳です。

介護施設に勤めて仲間と一緒にテ



ニスや野球で身体を動かすことが好きな好青年？です。(笑)

道楽オヤジ(前号に出ている人)の影響で特殊小型船舶の免許を取得して水上バイクに乗り始めました。友達で水上バイクをやっている人はおらず、あまり興味の湧かないうちにホイホイ言われて父がお世話になっっているマリナーナ伊勢で講習を受けました。内心(ジェットに乗ればオヤジ達より俺の方がイケてる。)と思いきや俄然やる気になったものの合格するまではドキドキの連続でした。

元々、海が好きなこともあり、操縦してみると全く新しい世界が広がります。

り、その爽快感に感動したのを覚えていますが、走る楽しさも離着岸の難しさも見るのとやるのは大違いで、オヤジ達は顔と体型を差し引いてもカッコ良く見えました。そんな中、長野出身の友人が遊びに来て海を見るだけでも大はしゃぎなのにタンデムして走ったら、それは喜んでもらえて嬉しく、これを流行らせて皆で楽しみ安全運航の意識を高めあつたらしいなと思います、一足先に父がやっていた海上安全指導員を志して、昨年10月に第四管区海上保安本部長から指定を頂きました。昨年は安全活動することが出来ませんでした。今年にはオヤジに負けたくないくらいにどんどんやっていきたいと考えています。

二十歳で指導員になったので、オヤジには物理的に無理な国土交通大臣表彰を目指そうと思っています。(笑)



私(指導員)の一言(ひとこと)



昨年4月に開催した海上安全指導員会議では「アンケート」へのご協力ありがとうございました。頂いたコメントの一部をご紹介します。

- Q 海にかかわって一番感動したことは？
「沖から夕日を見たとき」、「夏の夜光虫」
- Q あなたの人生で「海」とは？
「友である、青春」、「楽しみの源」、「元気をもらう場」
- Q あなたの人生で「船」とは？
「最高の楽しみ」、「女性」、「車よりも大事な物」
- Q 海に出るときに一番気をつけていることは？
「天候」、「体調」、「見張り」、「エンジンの調子」
- Q 海を利用するひとに望むことは？
「マナー」、「恵みに感謝」、「安全航海」、「ごみを捨てない」
- Q 海で聞きたい曲、思い出の曲は？
「ああ夏休み」、「サザン」、「加山雄三」、「ビーチボーイズ」
- Q 最後に中安協とは？
「心強い味方」、「安心できる情報の場」、「初心に戻れる場」



船のクイズ



回答は下を見てね

クイズを通して安全運航の知識を身につけましょう



Q. これは何でしょう？

答え：

破損した冷却水ポンプのインペラ

（写真は羽根の部分が脱落したために冷却海水が送られず、エンジンの水温異常（オーバーヒート）を起こした船のインペラです。）

※冷却水ポンプは冷却水をエンジンに送り込む重要な部品です。内部のインペラは経年使用によって劣化しますので、定期的に点検して、劣化していれば交換しましょう。



正常なインペラ
冷却水ポンプを開放した状態

海の安全情報 発信中

第四管区海上保安本部ホームページでは、海の安全情報を発信しています。
気象状況、航行警報、各港の潮汐情報の他、事故事例やヒヤリハット事例などを紹介しています。
思わぬ事故に遭遇しないために、是非ご活用ください。

中部小型船安全協会ホームページからも情報を入手できます。

<http://www.shou-an4.server-shared.com/>

⇒ 「海の情報」をクリック!!



海難防止カード

海上保安庁では、プレジャーボート等の船舶運航者やマリナー愛好家の方々
に対して、海の安全に関する情報をお手持ちのスマートフォンにより入手出来る
「スマートフォン版MICS」を運用しています。

スマートフォンのGPS機能を利用して現在地周辺の情報を表示させることが出来、
気象現況、緊急情報、海上安全情報、漁業権の区域、灯台等の位置など必要な情
報を選択し、スマートフォンの地図画面上で重ね合わせて表示することも出来ます。
ぜひご利用下さい。

<http://www6.kaiho.milt.go.jp/sp/index.html>



スマートフォン版MICS



TOKIO MARINE NICHIDO 東京海上日動

空撮、遊覧、チャーターフライト、
航空機の格納などお気軽にご相談下さい。



ホクト商事グループ

株式会社 セコ・インターナショナル

本 社 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南一丁目20番21号
Tel (052) 586-3177 Fax (052) 586-3175
SIJ名古屋空港 〒480-0202 愛知県西春日井郡豊山町豊場名古屋空港内
事業本部 Tel (0568) 39-2122 Fax (0568) 39-0818
URL : <http://seco-air.com>



多岐にわたる事業。
それはお客様と共に
成長し続けた実績です。

経理・会計

電算受託計算業務

自動車事業

新車・中古車販売・
板金・車検・修理

**ビル管理・
店舗運営管理**

不動産貸付・
設備維持管理業務



デザイン事業

広告デザイン・印刷加工・
web制作/運営



マリン事業

中日本Seamen's Club・
小型船舶販売修理・免許教室



飲食事業

喫茶店「クリスタルリバージュ」
OPEN.AM8:00~PM6:00
モーニングあり



株式会社 中日本開発

中日本開発は、出しうる全ての技術やネットワークを駆使して、お客様のご協力をさせていただきます

TEL.052-763-7700(代表) **FAX.052-763-7701** URL.<http://www.nakanihonkaiatsu.com/>
〒464-0074 愛知県名古屋市千種区仲田2-14-16 中日本開発ビルディング6F

DAIICHI

あなたのマリンライフを トータルサポート!!

海蔵

新舞子ポートパーク

ダイイチ河芸店
マリーナ河芸
河芸サービスセンター

ダイイチ伊勢店

合歡サービスセンター



ボートの販売・買取、ボート免許 マリン用品、メンテナンス ボートのことなら何でもご相談下さい!

●店舗・サービスセンターのご案内

ボート新艇・中古艇の販売からボート免許、レンタルボートに至るまでマリンライフをトータルサポート。これからマリンを始めたい方や、現在のマリンステージをステップアップしたい方などどんなことでもご相談に応じます。

□ヤマハボート・中古ボート

ヤマハの新艇、中古艇など常時展示し、専門のスタッフがお客様のニーズに合った艇をアドバイス。

□マリン用品

マリン用品としては「海のコンビニWAVE」にて数多くのマリングッズを展示し、ステンビス1本から外洋トローリング用品まで1万点以上のアイテムで圧倒的な品揃えとなっており、価格も直輸入品も含め非常にリーズナブルです。

□メンテナンス

アフターサービスも万全。三重県下各所にサービス拠点を置き、万が一のトラブルや日常点検整備も安心です。

□ボートライセンス

1級、2級ボートライセンスを常時受付し受講できます。国家試験受験で短期間、低料金で人気です。

□マリーナ河芸

マリーナ河芸には保管艇、レンタル艇など250艇ほどがあり、それらを眺めながらじっくりとお客様のプランにあった艇を選んでいただけます。このマリーナは眺めているだけでも海を満喫できます

株式会社 **ダイイチ**

www.wan-wan.co.jp

e-mail: miedaiichi@wan-wan.co.jp

| | | | | |
|---------------------|-----------|---------------------|------------------|------------------|
| □ダイイチ・WAVE河芸店 | 〒510-0303 | 三重県津市河芸町東千里854-3 | TEL:059-245-5501 | FAX:059-245-5002 |
| □ダイイチ・WAVE伊勢店 | 〒519-0504 | 三重県伊勢市小俣町宮前726 | TEL:0596-22-3165 | FAX:0596-22-3167 |
| □ダイイチ名古屋店・海蔵UMIKURA | 〒456-0043 | 愛知県名古屋市中区熱田区神戸町1001 | TEL:052-679-5601 | FAX:052-679-5595 |
| □中古ボートセンター三重 | 〒510-0303 | 三重県津市河芸町東千里854-3 | TEL:059-245-5445 | FAX:059-245-5002 |
| □河芸サービスセンター | 〒510-0303 | 三重県津市河芸町東千里854-3 | TEL:059-271-0999 | FAX:059-271-0777 |
| □合歡の郷サービスセンター | 〒517-0403 | 三重県志摩市浜島町迫子2692-3 | TEL:0599-52-1502 | FAX:0599-52-1508 |
| □マリーナ河芸 | 〒510-0303 | 三重県津市河芸町東千里854-3 | TEL:059-245-5001 | FAX:059-245-5002 |



保管艇募集中!!

伊勢湾の中心に位置するマリーナ河芸。
各方面へアクセスもよく、魚場の豊富な鳥羽へは約1時間で到着。
近郊ポイントでもキス・カマス・ハマチ・サワラなど
季節に応じて旬の魚が狙えます。
防波堤に囲まれた掘り込み式のマリーナなので、
港内は波の影響を受けずに常に穏やか、船中泊にも最適です。
海に関わる様々なプランを企画し、
新しいマリンライフをご提案致します。

いろんなスタイルで
海との関わりをご提案

- レンタルボート「Sea-Style」加盟マリーナ
- カフェレストラン マーメイド
- 自然体験学習 海の学舎 -うみのまなびや-
- 宿泊施設「三重マリンセンター」

みえかわげ 海の駅 **マリーナ河芸** <http://www.marina-kawago.co.jp>

〒510-0303 三重県津市河芸町東千里854-3 (TEL) 059-245-5001 (定休日) 火曜日 近鉄名古屋線千里駅より徒歩8分



特定非営利活動法人「海の達人」は、海との正しい付き合い方を様々な視点で紹介し、恵み豊かなふるさとの海に人々が「楽しく安全に」接するためのきっかけや機会を作ることを目的に活動している団体です。詳しくは、ホームページをご覧ください。

www.umi-tatsujin.net

M | 特定非営利 活動法人 **海の達人**

〒510-0303 三重県津市河芸町東千里854-3 (株)マリーナ河芸内
TEL : 059-245-5001 FAX : 059-245-5002

海を愛する、皆様の“安心と安全”をサポートします!

マリーナ海岸局ネットワークサービスが開始されます。
国際 VHF 無線機 (DSC 機能搭載) の船舶位置情報をキャッチ!
海上航行する船舶の「安心と安全」を見守ります。



中部マリン無線協会 (朝熊山山頂: 受信所) 電波伝搬シミュレーション図
<伊勢湾・三河湾・遠州灘海域・熊野灘海域等を見守る航行エリア概要>

会員募集中!!

※ネットワークマリーナ会員同時募集
<中部マリン無線協会>

“マリーナ海岸局ネットワーク” 中部マリン無線協会
TEL 059-245-5001 E-Mail info@marine-vhf.jp <http://marine-vhf.jp/>

TOKAI MARINE RACING TEAM

<http://www.tokaimarine.co.jp>



有限会社 東海マリンサービス
〒479-0848 愛知県常滑市港町4丁目16番地
TEL 0569-43-3007 FAX 0569-42-0633

水陸両用高速艇ホバークラフト

水陸両用の特性を活かして様々なシーンへ活躍の場を拡げています



有限会社 オールジャパンホバークラフト

〒511-0836 三重県桑名市大字江場3丁目118-26番地
ホクセイ株式会社(内)

TEL (0594) 24-6166 FAX (0594) 24-6182

<http://www.hovercraft.or.jp/jhover/>

E-mail : jhover@hovercraft.or.jp

国家試験免除

ボート・免許
水上オートバイ

受講生募集中!!

試験会場へ行かなくても、受講した会場で
修了すれば、国家試験が免除になります。

無料ペーパーキャプテン
講習実施中!!

ROYAL CORPORATION マリンライセンス ロイヤル名古屋

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅5-21-8 船入ビル1F
TEL <052>563-1929 FAX <052>563-1928



艇置契約募集中!!

レンタルボート・ボート免許受付中!!
詳しくはホームページをご確認下さい!!



ラグナマリーナ 愛知県蒲郡市海陽町2丁目1番地

TEL・0533-58-2950

www.lagunamarina.co.jp



MS&AD

三井住友海上

MS&AD

あいおいニッセイ同和損保



**印刷でお役にたち
たいと思っております**

取締役社長

下郷 正己
Shimogou Masami

名港印刷株式会社

〒455-0044 名古屋市港区築三町3-6

TEL 052-652-3311

FAX 052-652-3315

携帯 090-8544-7716

E-mail: shimogou@meikou-p.co.jp

URL <http://www.meikou-p.co.jp>

NTP 2つのマリーナ

愛知県

NTPマリーナりんくう

〒479-0882 愛知県常滑市りんくう町3-6-1 TEL:0569-35-7200



www.ntp.co.jp/marina/rinku/

空から海へアクセスできる、
新しいマリンライフ。



中部国際空港「セントレア」に隣接し、70フィートクラスの大型艇保管にも対応。サービスセンターは、24m級のボートを4艇収納可能な修理ヤードも完備。ロケーションでは伊勢湾・三河湾をはじめ伊勢志摩や御前崎・潮岬と、外洋クルージングやフィッシングが楽しめる、ボートオーナーのあらゆるニーズに応える環境と施設・設備を誇る、中部エリア最大クラスのマリーナです。

DATA

定休日:火曜日 営業時間:9:00~17:00(GW~9月は、9:00~18:00)
収容隻数:185隻(陸上保管150隻、海上保管35隻) 上下架施設:2基(60t, 20t)
施設:マリーナハウス(「りんくう・とこなめ海の駅」基地事務局)、マリンプラザ、ゲストハウス、サービスセンター(24m級の艇を4艇収納可能)、給油施設:6基 etc. 駐車場:202台

ACCESS

電車の場合:名鉄線「りんくう常滑」駅下車。徒歩5分。
車の場合:名古屋中心部より約40分。セントレアから知多半島道路を経て約5分。



▲「りんくう・とこなめ海の駅」
基地事務局



マリーナハウス▶

愛知県

NTPマリーナ高浜

〒441-1325 愛知県高浜市青木町1-1 TEL:0566-54-5300



www.ntp.co.jp/marina/takahama/

「家族で楽しむ海」をコンセプトにした
家庭的なマリーナ。



高浜市衣浦港の一面に位置し、周辺の水面は非常に穏やかで、船底汚れが少ない汽水域となっている。名古屋中心部から車で45分と立地に優れ、アットホームな雰囲気と高いホスピタリティを誇ります。これまでの限られた人の楽しみであった海をもっと身近に感じていただきたい。もっと気楽に海の楽しみを存分に味わっていただきたい。そんな思いを大切にしたいマリーナです。

DATA

定休日:火曜日 営業時間:9:00~17:00(GW~9月は、9:00~18:00)
収容隻数:380隻(陸上保管120隻、海上保管260隻) 上下架施設:2基(25t, 4.8t)
施設:クラブハウス(「たかはま海の駅」基地事務局)、レストハウス、修理工場、給油施設、駐車場 etc.

ACCESS

電車の場合:名鉄三河線「三河高浜」駅下車。タクシーで約5分。
車の場合:名古屋中心部より約45分。



▲「たかはま海の駅」
基地事務局



クラブハウス/メインサロン▶

名古屋トヨペット マリン事業部

〒479-0882 愛知県常滑市りんくう町3-6-1 マリーナりんくうマリンプラザ内

TEL: 0569-35-7200 E-mail: marine@ntp-g.com

さらに詳しい情報は



公益社団法人 中部小型船安全協会



個人会員募集中!!

～一緒に海の安全を守りませんか?～

当協会は、愛知・三重におけるモーターボート、ヨットなど小型船舶の「海難防止」や「マナーの向上」をめざして活動しています。

安全運航のための知識やマナーを向上させましょう!!
楽しいイベントやボランティア活動に参加しましょう!!

- ★会員証、会員旗の配布
- ★安全講習会、体験教室への参加と受講ステッカーの配布
- ★安全運航に役立つ情報の提供、会員相互の交流
- ★海上保安庁と合同で、安全パトロール、海上パレード

【入会、問い合わせ】
 (公社)中部小型船安全協会
 TEL (052) 653-2407

【協力】
 海上保安庁
 第四管区海上保安本部



事務局だより



安全啓発グッズを作成しました

事務局では、今年度初めての試みとして、安全啓発グッズ(ボールペン、クリアファイル)を作成しました。

これまで、リーフレット、ポスター等を作成配布しておりましたが、グッズとすることにより、身近に置いて長く使用して頂けることを期待しています。

今後も、工夫を凝らしながら、より効果的な安全啓発グッズを作成していきます。



ボールペン&リーフレット



クリアファイル

目次

| | |
|---------------|----|
| ◎ ご挨拶 | 2 |
| ◎ 安全推進マリーナに認定 | 3 |
| ◎ 親子海洋安全教室を開催 | 4 |
| ◎ 合同安全パトロール実施 | 6 |
| ◎ 曳航訓練実施 | 9 |
| ◎ 会員だより | 10 |
| ◎ 船のクイズ | 13 |
| ◎ お知らせ | 14 |
| ◎ 事務局だより | 22 |

会費納入のお願い

会費を納めてない方はお手数ですが、至急ご送金下さるようお願いいたします。

- ①現金書留
名古屋港区港町一番十一号
名古屋港湾人会館3F
(公社)中部小型船安全協会
- ②銀行振込
名古屋銀行 港支店
口座名 (公社)中部小型船安全協会
口座 普通 一八四六八三
- ③郵便為替
008101181122723
加入号 (公社)中部小型船安全協会

通巻 第97号
 平成28年 2月
 発行所

公益社団法人 中部小型船安全協会
 〒455-0033
 名古屋市港区港町1番11号
 名古屋港湾会館 3F
 TEL(052)653-2407
 FAX(052)653-2414
 編集兼発行人 多田 一司